



なんでやねん

発行責任者 倉橋 忠



No.34

経営者になって、利潤をどう配分するか考えてみよう

あなたはケーキを製造販売するケーキ@株式会社の社長(経営者)です。ケーキの販売はライバル会社との競争もありますが、売り上げは少しずつ伸びています。特に今年は、従業員のアイデアをもとに開発したオリジナルなケーキが好評で、ヒット商品になりました。そのおかげで、今年の売り上げは年間2億円になりました。諸経費を差し引いて得た利潤は2,000万円です。



そして、年度末になり、あなたは経営者として、利潤の配分をする必要に迫られています。

あなたなら、この利潤をどのように配分しますか。

配分を検討する項目は、次のA～Fの6つです。全部の項目に配分する必要はありません。全く配分しない項目があってもかまいません。利潤を配分する項目と金額を決めて、項目と金額を決めた理由を説明してください。ただし、利潤の配分を決める際には、下の「注意すべき点」をふまえて考えてください。

【ケーキ@株式会社の規模】

企業の種類：株式会社

資本金：3,000万円

発行株式数：6万株

工場兼店舗：3つ

従業員数：20人

まずは、自分の意見をしっかり考えてから、グループで話し合しましょう。

【利潤の配分を検討する項目】

- A 店舗の新設 … 1店舗を新設するのに1,000万円の費用が必要です。
- B 新商品の開発 … 1商品を開発研究するのに500万円の費用が必要です。
- C 従業員の賃金の増額 … 正社員10人と契約社員10人の従業員がいます。3店舗あわせて合計20人です。
- D 株主への配当の増額 … いつもは1株あたり15円の利益配当をしています。
- E 子ども向けのケーキ教室の開催 … 1回開催するのに10万円必要です。地域への社会貢献として実施します。
- F 翌年への積み立て … 予想外の損害などに備えます。

【利潤を配分するときに、注意すべき点】

- ①「効率」(利潤を無駄なく活用すること)の観点をふまえていること。
- ②「公正」(不当に不利益を受ける人がいないこと)の観点をふまえていること。

※ この学習課題は、教科書(東京書籍『新しい社会 公民』p.131)所収の課題を参考にして倉橋が再編した。